

# スタッフ募集中

募集職種

**看護師** **介護職員**

※資格不問

理学療法士 作業療法士 言語聴覚士

勤務地

西知多リハビリテーション病院(知多市)  
知多リハビリテーション病院(半田市)

採用面接 **随時受付中!!** 見学も対応します

詳しくは下記お問い合わせ先までご連絡ください。

**TEL (0562) 54-3500**

求人採用  
担当まで

充実した子育て支援体制  
女性が長く働き  
続けやすい職場です。

◎法人内保育完備  
(夜間保育にも対応します。)



西知多リハビリテーション病院内  
「すくすく」  
広い屋上庭園に面し、  
安心して外で遊べます。



知多リハビリテーション病院内  
「のびのび」  
木と漆喰の天然素材で  
建てられています。

◎大学卒業までの家族手当延長制度  
◎育児復帰後の短時間勤務制度

西知多リハビリテーション病院  
西知多産業道路長浦I.Cから車で約4分  
知多リハビリテーション病院  
知多半島道路阿久比I.Cから車で約13分



西知多リハビリテーション病院情報誌

# 西リハだより



## 2017年 新年のごあいさつ

おのうち かずなお  
西知多リハビリテーション病院 院長 尾内 一如

西知多リハビリテーション病院長の尾内です。早いもので、当院も開院して2度目の正月を迎えました。回復期リハビリテーション病院も年々競争が激しくなっています。以前とはちがって、黙っていても患者さんが来てくれる時代ではありません。これからは、患者さんに選ばれる病院を目指す必要があります。当院はまだまだ若いスタッフが多く、経験も不足しています。しかし、逆に新しい発想のリハビリを取り入れていければと思います。たとえば、新しいリハビリ機器や治療法の導入、障害を持つ患者さんが生活に役立つ道具の提示などをしていきたいと思っています。この地域により良いリハビリを広めていけるよう努力し、患者さんから選んでいただけるような病院を目指します。

さて、院長としての抱負とは別に個人的な目標にも触れておきます。実は、趣味のランニングを初めて今年で6年になります。最初は単に健康のためでしたが、徐々にはまってきました。2011年には10kmマラソン、2012年にはフルマラソン大会に出るようになりました。マラソンも最初は完走するだけで満足していましたが、徐々に自己ベストタイムを目指すようになりました。現在のフルマラソンの自己ベストは、昨年10月のナゴヤアドベンチャーマラソンで4時間19分40秒でした。ですから、今年の目標は当然自己ベストの更新になります。自分自身、走るようになってから運動を身近に感じるようになりました。

全身の筋肉の使い方や走行フォーム、練習の方法、スケジュール、量などをいつも考えています。これはリハビリテーションに通じるものがあります。マラソンの自己ベストを更新していくのも、患者さんが運動機能を上げていくのも基本は同じです。つまり、より正しい方法を考え、それに沿って訓練することです。今年も当院スタッフと子ども、患者さんが目標を達成するお手伝いができるようにがんばりたいと思います。

**駐車禁止**

西知多リハビリテーション病院  
薬局 駐車場

**当院へお越しの方へお願い**

病院の西側の駐車場（正面から見て左側）は、マンションの駐車場になります。絶対に駐車をしないで下さい。よろしくお申し上げます。



Nishi Chita Rehabilitation Hospital

医療法人 メディライフ  
西知多リハビリテーション病院  
**TEL(0562)54-3500**  
FAX(0562)54-3502  
ホームページアドレス  
<http://medi-life.jp/>  
**職員募集中!** 詳しくはホームページにて  
**随時院内見学お受けします**

機能障害により引き起こされた生活障害に対して、早期から充実したリハビリテーションを提供しています。患者さまの自立性を高め、生活再建を果たせるよう共に努力し、ご支援いたします。

〒478-0021 愛知県知多市岡田字野崎13 TEL(0562)54-3500 FAX(0562)54-3502

診療時間：9:00～12:00(月～土) 診療科目：リハビリテーション科・内科 ◎通所リハビリテーション(1～2h)◎訪問リハビリテーション

## <院内薬局の紹介>



### ❖回復期における薬剤師の仕事内容や役割は？

入院時、患者様が持ってこられた薬を鑑別し、報告書を作成します。それらをもとに持参薬でいいのか、変更するか入院時の合同評価に参加します。その他、医師の指示に従っての処方箋調剤、お薬カードに薬を詰める作業、薬を自己管理できる患者様へのお薬の説明、医師や看護師からの薬の相談等が主な仕事です。回復期病院にはある程度症状の治まった患者様が来られるので、お薬の変更はすくなく内服薬中心の調剤になりますが、リスクを持った患者様が多くみえるので、例えば、抗血栓薬を服用している患者様には出血に注意し、眠気をもたらす薬を服用中の患者様には転倒転落に注意をしてもらう等、他職種のスタッフが薬の情報を共有できるようにしています。

### ❖患者様と直接接することはあるのか？

薬を自己管理できる患者様にはお薬の説明に伺っています。決められたお薬を決められた時に忘れずに飲んでもらう事が大切なので分かりやすい言葉で理解を頂けるように心がけています。患者様の中には今までの薬から当院の薬に変更になり不安な方もいらっしゃいますので今までの薬との違いや効果について直接説明させていただくこともあります。

### ❖他職種のスタッフとはどのように連携をとっていますか？

患者情報を知る上で、医師や看護師、リハビリスタッフ等の連携は欠かせません。患者様へ説明に伺う際は事前にどのような患者様なのか、どのような接し方をしたらいいか、どのような状況なのかを他職種のスタッフに確認してから伺うようにしています。当院の薬局はスタッフステーションの裏にありスタッフ同士の交流はしやすいですが、患者様からは少しわかりづらいかもしれません。薬についてご質問、ご相談等あればお声かけ下さい。



## 病棟行事のご紹介



### 新年あけましておめでとうございます。

西知多リハビリテーション病院の病棟では、新年の行事として「書初め」と「かるた」を行ないました。書初めでは、患者様がそれぞれ思い思いの一枚を書き上げ、かるたでは読み上げられた文字をどこだ？どこだ？と探す真剣勝負が行われていました。

患者様が、この病院に来て良かった、と言ってもらえるよう充実したケアを目指しますので、今年もよろしく願いいたします。



## <新しいリハビリテーション機器の紹介>



商品名 [ACSIVE]

### ■どのような機器なのか？

脳卒中などで片側が麻痺している、または足が上がりにくい方の歩行支援機として開発されたものです。人間の二足歩行原理を生かし、モーターやバッテリーを使用せず、重力とバネの力で歩きが弱った方の歩行イメージを取り戻すことをサポートしてくれます。

### ■どのような人が適しているのか？

・歩く距離が短い ・歩くのが遅い ・歩くと疲れやすい ・歩く姿を良くしたいなど

医療法人メディライフの関連施設（あべクリニック、知多リハビリテーション病院、西知多リハビリテーション病院）において、入院でのリハビリテーションではもちろんのこと外来リハビリ、介護保険でのデイケアにおいてもACSIVEを使用することが可能です。

当法人では、このACSIVEを訓練機器として取り入れ患者様の機能の改善を図ります。より歩く能力（歩く安全性、歩く速さ、歩く距離）をあげ、快適な日常生活がおくること出来るよう取り組みます。またこの商品がほしいという方には個人的に購入することも可能となります。日常的にACSIVEを装着し、歩行や移動がしやすくなれば生活の質が改善されると思います。

ご興味のある方は一度リハビリスタッフまでお問い合わせください。

今後、ホームページに動画を掲載する予定です。